

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学校名	下呂市立下原小学校		
実施期間	平成25年11月9日(土)		
実施概要	①4月からの各教科・総合的な時間の学習の成果を「学習発表会」として、家族や地域の方々に参観していただいた。 ②(会に引き続いて)5年生が栽培した米「龍の瞳」の試食会を行った。 ③6年生は、郷土の偉人、加藤素毛について調べ学習を行い新聞やチラシを作成した。それを岐阜県図書館にて展示していただいた。		
実施内容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来校者数	保護者	180人	計 210人
	地域関係者	30人	
実施状況	8:45～ 開会式 9:00～ 各学年発表 1年…「まほうのことば」、2年…「ミュージカル 泣いた赤鬼」 3年…「下原昔話」、4年…「地域に伝わる歌と踊り」 5年…「一粒の種もみから」、6年…「下原の武士と共に歴史を学ぼう」 11:15～ 閉会式(感想発表, 校長の話, 児童の話) *5・6年代表が地域の見守り隊, 米作り支援者等へ感謝の言葉を伝える。 11:30～ 試食会(5年が栽培した米と用意した材料でPTAが豚汁とごはんを調理) 12:30 終了		
成果及び課題	〔成果〕 ①今年度は、確かな学力を身につけるために「授業において自治力を高める」ことに力を入れてきた。6年生を中心に、特に「反応」に取り組んできた。児童たちは学習してきた内容について自信を持って大きな声や動作を交えて発表することができた。また、プロジェクターを使用して発表内容を大きく映し出したり、自作した大道具などを使ったりして分かりやすい発表を心がけたため、参観者からも好評を得た。6年生は、今まで自分達に取り組んできた「反応」の取り組みについて創作劇を発表し、下原小学校が何を大切にして教育活動を展開しているのかを地域の方々に訴えることができた。 ②5年生は、「龍の瞳」の米作りを創作劇にして発表した。地域の方々(JA, シニアクラブ等)の協力を得て、今年度も立派な米を収穫することができた。会場を巻き込んで反応を高める発表にもなり、お世話になった方々への感謝の気持ちもしっかり伝えることができた。 〔参観された方々からの感想〕(抜粋) ・当日は急に冷え込み、ストーブをたいていたが、一人一人が分かりやすい発表をしようと声の大きさなどに気をつけていたので、聞きやすい発表だった。 ・パソコンを使って写真などを写して補足説明をしたり、大道具・小道具や照明を工夫したりして、子どもたちのがんばりが伝わってきた。 ・「龍の瞳」は、普通の米とは違って粒が大きく、輝きもありとてもおいしかった。来年も楽しみにしている。		